



ひろうら

茨城町立広浦小学校
学校だより
平成28年1月7日発行
第30号

第3学期の始業式の日の朝、子供達は新たな夢や希望にあふれた表情で登校してきました。この「わくわく」した気持ちは、何かに取り組もうとするときの大きなエネルギーです。子供達のもっている夢や希望、新しい年への期待を、より意識させること、その目標を実現させるために自分は具体的に何をするのか「具体的な行動目標」を立てさせることは、子供達の成長を願う私たち教師の大切な任務と考えています。子供達の「にこにこ」(明るい笑顔、明るいあいさつ)、「いきいき」(「自らやる」ことの大切さ)、「わくわく」(目標や夢の実現に向けて)を支援してまいります。

今年も、保護者や地域の皆様の温かいご支援ご協力をよろしくお願い致します。



川又さんに生けていただいた新春の花

漢字に思いを込めて

「積」「学」「信念」「補」「確」「努力」「彩」「新」
5年児童がそれぞれ選んだ漢字です。その漢字に思いを込めた新年の抱負の発表がありました。下に大倉楓真さんの思いを掲載します。

ぼくの今年の目標を漢字で表すとしたら「積」この漢字です。この漢字は、積極的の「せき」や「つむ」と読みます。

ぼくは、今年、葵小の最高学年の6年生になるので、積極的に行動したり、努力を積み上げたりしたいと思い、この漢字を選びました。ぼくは、2学期までも委員会活動で進んで学校のために仕事をしたり、授業の時に自分から手を挙げたりして積極的に活動してきたつもりです。新しい環境の中でも、今と変わりなく、任された仕事をしっかりとやりたいです。「努力を積み上げる」という言葉からは、自主学習がたまに浮かびます。授業の復習を家庭でもきちんとやるようにしたいです。毎日の積み上げをすることで、学習したことを忘れないようにしたいです。



新年の抱負を発表する5年生

届けます！朗読と音楽 ～朗読ライブ in 広浦～

- ねらい
 - 朗読と音響の相乗効果により、児童に文学作品の楽しさやおもしろさをより深く味わせるとともに、読書に親しむ心情を高める。
 - 美しいものに触れることにより、すがすがしい心の育成につなげる。
 - 学校外部の教育資源を活用することにより、児童に豊かな体験活動を提供し、伝える力を高めたり、生涯にわたって学ぼうとする意欲を育てたりする。
- 期日 平成28年1月18日(月) 2校時～5校時
- 場所 茨城町立広浦小学校 音楽室 (一部パソコン室も使用)
- 講師 朗読家 見澤 淑恵 氏
サウンドプロデューサー 永井 真一 氏
- 日程および内容

9:30～10:10	ライブ① 1～3年「ジャックと豆の木」 早口ことば、音響クイズ(予定)
10:30～12:00	ライブ② 4～6年「注文の多い料理店」 学年ごとにプレゼンテーションカアアップ演習
13:10～13:40	演習 3年「サーカスのライオン」
13:50～14:30	ライブ③ 全校児童「蜘蛛の糸」 演習の成果発表

※ 茨城県水戸教育事務所「届けます！朗読と音楽 ～朗読ライブ～」によるものです。

地域・保護者の皆様、ご多用のこととは存じますが、ご都合のつく時間にご参観いただければ幸いです。(上靴をご持参ください)



ひろうら

心を込めて書きました
一月七日 校内書き初め大会



6年生の書き初めの様子

厳肅な雰囲気の中で、どの子も真剣に集中して書き上げました。その文字からは、力強さや優しさ、そして、決意が伝わってくるようでした。



1, 2年生はフェルトペンで書きました

校内書き初め展 1/14 (木) ~ 22 (金)
各学年の廊下に展示しています。どうぞご覧ください。



葵小学校での生活に向けて

<上靴>
・現在、本校で使用しているものと同一ものです。



<体操服>
・統合準備委員会ニュース(11月12日付)でお知らせし、11月末に本校昇降口に展示していた体操服です。
・統合準備委員会ニュースには、「在校生は、卒業するまで現在のものでも指定のものでも可能です」と記載されています。
・葵小指定の体操服は、2月上旬から販売予定とのことです。
取扱店 みくらや (長岡) Tel 292-0031
飯田屋呉服店 (小鶴) Tel 292-0021

<標準服>
・統合準備委員会ニュース(11月12日付)でお知らせし、11月末に本校昇降口に展示していた標準服です。
・すでに販売されています。

おしらせ

昨年10月、長岡小や明光中などの保護者の方に「不用の標準服寄贈依頼」をしたところ、これまでに下記にあげる標準服等の寄贈がありました。なお、この寄贈品は石崎小、広浦小の2校に対しての物になります。ご希望の方が多い場合には、石崎小とも調整をしますので、ご了承ください。ご希望の方は、1月末までにお知らせください。
(担当：教頭 白井)

寄贈品 (数字はサイズ c m)

上衣	130 (2枚, うち1枚はボタン1つなし) 140 (3枚) 160 (1枚)
半ズボン	140 (1枚)
スカート	130 (1枚) 160 (2枚)
白シャツ	長袖 130 (1枚) 半袖 140 (4枚) 140 (3枚) 150 (1枚) 150 (4枚)
ベスト	グレー 150 (1枚)

※サイズは、ほとんどが推測です。(タグがとれている、又は印刷が消えているため判読できません)
※いずれも、汚れや破れはありません。(一部、タグに記名があります)



ひろうら

茨城町立広浦小学校
学校だより
平成28年1月25日発行
第32号

本物に出会って さらに輝く 子供達



届けます！朗読と音楽
～朗読ライブ in 広浦小～

1月18日（月）2～5校時



演習 6年生 詩「生きる」練習の様子



朗読家 見澤 淑恵さんとサウンドプロデューサー 永井 真一さん

<ねらい>

- 朗読と音響の相乗効果により、児童に文学作品の楽しさやおもしろさをより深く味わわせるとともに、読書に親しむ心情を高める。
- 美しいものに触れることにより、すがすがしい心の育成につなげる。
- 学校外部の教育資源を活用することにより、児童に豊かな体験活動を提供し、伝える力を高めたり、生涯にわたって学ぼうとする意欲を育てたりする。

ライブ① 1～3年 「キャベツくん」「ジャックと豆の木」
演習：早口ことばにチャレンジ、効果音クイズ 3年「サーカスのライオン」

ライブ② 4～6年 「注文の多い料理店」
コマースシャルアフレコ体験、プレゼンテーションデモンストレーション
演習：4、5年「お祭り」 6年「生きる」

ライブ③ 全学年 「蜘蛛の糸」 各学年演習の成果発表

<児童の感想より>

- リズムにのっての「早口ことば」が楽しかった。
- 日常的な音やいろいろな音が機械でできるのがすごい。どうやってつくるんだろう。
- 声や表情がすごく、いつの間にか夢中になっていた。あんなふうにできるようになりたい。
- 音と声だけで、絵が想像できた。音と声がぴったり合っていた。
- みんなでやった群読が楽しかった。声も気持ちもだんだん盛り上がりお祭りの気分になった。
- 声の強弱や間が、聞いている人を引きつけ、とても有効なことを感じた。
- もっと練習の時間がほしかった。もっとたくさん教わりたかった。
- 今回の学びを、閉校式典の発表に生かしていきたい。

おめでとう

第5回茨城町子ども会ふるさとかるた取り大会 1月17日（日）

低学年の部（Aコート）	第3位	かがやけ広浦チーム
高学年の部（Bコート）	第3位	ゴジラ広浦チーム